

平成26年度

入学試験問題

(40分)

国語

(ベーシックコース)

(マネジメントコース)

学校法人 成美学園

福知山成美高等学校

受験上の注意

- 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 解答はすべて解答用紙に記入下さい。
- 試験中に問題冊子および解答用紙の汚れなどに気付いた場合は、手を上げて監督者に知らせ下さい。
- 問題の答えは、ていねいな字で書き下さい。

次の文章をよく読んで、後の問いに答えなさい。(字数については、句読点、「」なども一字に数えるものとする。)

わが子を野球のイチローやゴルフの石川遼、スケートの浅田真央みたいに育てようと、幼い時から夢中になる親はたくさんいます。(Ⅰ)、人間には天賦の才^Aというものが生まれながらにしてあって、出発点からして平等ではありません。(A)英才教育でキタ^Bえても超えられない天性、特に魅せる競技において、身体的特徴や容姿はどうにもならない大きい要素でしょうね。

芸術の世界でも、オペラなどはまさに天賦の才に左右されます。最近は一と昔前と違って、太っついても声量があればいいわけではなく、女性はある程度の美形であることが要求されるようです。それは世界的な傾向で、男性も単に声がいいだけではなく、ある種の性的魅力が求められるようになっていきます。

イタリアに住む私の知人のもとには、オペラ歌手志望の若い人がたくさん来るそうです。彼女自身、かつてはオペラ歌手を目指していましたが、早々に自分は一流にはなれないと悟ったといっています。その意味では彼女は非常に賢いのですが、そうかといって他人に、あなたにオペラ歌手は無理だから早く別の道へ行きなさい、とは言えないそうです。

自分の持つて生まれたものが、その目標に適しているかどうか、何より本人が早いうちに気づかなくてはならないんですけどね。そして、(B)音楽家や競技者として一流になれなくても、その技術や性質をよく理解して、スケート競技なりオペラ振興のために働くこともできるのですから、悲観^Cする理由もないと思います。

誰かに聞いた話ですが、子供用の小さなバイオリンには必ずシミがあつて、それは涙でニス^Dが溶けた跡だといっています。自分の意思ではなく、親や周囲に無理やり習わされて泣く泣く練習した大勢の子供の中には、成長してついに一流エンソウ^E家になる人もいれば、全く生涯^Fそのことが役に立たなかった子もいるはずですよ。(Ⅱ)途中まで頑張つて続けたものの、病気やザセツ^Gによつて道を外れてしまい、その道からは離れた人生を送る人もいます。

人生というものは、王道の脇筋に幾らでも魅力的な物語があるもので、実はそれこそが人間の面白さなのです。それを教えてくれるようなことに出会うと、小説家として心の中で「あ」と言いたくなります。

小説家は実に間口が広い職業で、肉体的な資質や特性は何もいらぬ、厄介な病気も書く上では全部が栄養になる、金持ち

でもピンボウでもかまわないし、女にでもてもなくてもいい、(Ⅲ) 意地や根性が悪いのはものすごく便利なんです。(C) 他では考えられないぐらい、寛容な職業だと思います。

もちろん、書いてみないとわからない部分があつても、多少の文才と辛抱さえあれば何とかなるものです。文才は辛抱と重なるもので、私は半世紀以上かけて四百字詰め原稿用紙にして少なくとも十五万枚、六千万字以上を書いて来ました。取り立てて自分に文才があつたとは思いませんが、「いい」ということに関してだけは辛抱ができた。「う」人前の職人になれる理由です。

【P】人生は本当に面白い【P】もので、何でも自由ならいいかというところで、世の中思い通りにうまくいくものではないし、逆で、後になって振り返れば何にでも意味がありました。どれだけ計算したところで、世の中思い通りにうまくいくものではないし、逆に、大して計算しなくても「え」ボタはありますから、その時は素直に喜べばいい。幸福の絶頂でも、絶望のどん底でも、運はゼロではない、それが人生というものです。

〈出典『人間の基本』曾野綾子〉

問1 — 線部(ア) (オ) のカタカナは漢字に直し、漢字は読み方をひらがなで答えなさい。

(とめ・はね・はらいに注意し、楷書で丁寧に書くこと。)

問2 — 線部①「悲観」の対義語を漢字で答えなさい。

問3 P【P】人生は本当に面白い【P】その時はわからない【P】の線部a~fの品詞名を次の中から選び、それぞれ記号で答えなさい。(同じ記号を何度用いてもよい)

- ア 名詞
- イ 動詞
- ウ 形容詞
- エ 形容動詞
- オ 助動詞
- カ 副詞
- キ 連体詞
- ク 接続詞
- ケ 感動詞
- コ 助詞

問4線部(L)の言葉の意味として最も適当なものを次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア 心が広くて、よく人の言動を受け入れること
- イ 手短で要領を得ていること
- ウ 非常に大切なこと
- エ 習慣として世間に広く使われること

問5 (Ⅰ)、(Ⅱ)、(Ⅲ)に入れるのに最も適当なものを次の中から選び、それぞれ記号で答えなさい。

- ア もちろん
- イ あるいは
- ウ けれども
- エ そして
- オ おそらく

問6 (A)、(B)、(C)に入れるのに最も適当なものを次の中から選び、それぞれ記号で答えなさい。

- ア およそ
- イ ひたすら
- ウ たとえ
- エ まさに
- オ どうやら

問7 「あ」、「い」に入れるのに最も適当な言葉を次の中から選び、それぞれ記号で答えなさい。

- あ (ア) 残念です
- イ 当然です
- ウ 面白い
- エ ありがとう
- オ 楽しい
- い (ア) 読む
- イ 喜ぶ
- ウ 書く
- エ 泣く
- オ 考える

問8 「う」、「え」に入る語を、それぞれ漢字一字で答えなさい。

問9 ——線部A「天賦の才」の意味を表す部分を、本文中から十二字で抜き出しなさい。

問10 ——線部B「世界的な傾向」とはどのような傾向か、「 という傾向」に続くように、本文中より二十一字で抜き出しなさい。

問11 — 線部C「そのこと」を説明している部分を、「〜ということ」に続くように、本文中より三十五字以内で抜き出し、その部分の最初と最後の三字を答えなさい。

問12 — 線部D「人間の面白さ」を説明しているものを、次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア 努力すれば必ず報われ、なま怠ければ必ず失敗する。
- イ 自分の夢の実現のためには、あらゆることを犠牲にしなければならない。
- ウ 人生には悲しみや喜び、幸運や不運など様々な出来事がある。
- エ 失敗を繰り返しながら、人間は成長していく。
- オ 人間は身体的な特徴や容姿、性格などが違う。

問13 本文を内容から二つに分けるとき、後半部分として最も適当な箇所最初の五字を抜き出ささい。

問14 この文章につける題として最もふさわしいものを次の中から選び、記号で答えなさい。

- ア 才能と辛抱は重なる
- イ 寛容な職業
- ウ 肉体的な資質や特性
- エ 幸福の絶頂と絶望のどん底
- オ 超えられない天性
- カ 自分の人生